



# おすすめ児童書12月



啓林堂書店 外商部



担当 森川・蔵田・八部・表野

Tel 0743-51-1000 / Fax 0743-53-5151

e-mail gaisyoubu@books-keirindo.co.jp

啓林堂書店HP <http://www.books-keirindo.co.jp/>

## ▽ 幼稚園・保育園以上

	<p><b>ちくわのわーさん</b> 作 岡田よしたか ¥1,078</p>
	<p><b>ふゆとみずのまほう こおり</b> 写真・文 片平孝 ¥1,650</p>



ちくわが主人公の絵本です。どこかへ行こうとしているちくわのわーさん。けれども、寄り道ばかりしていて、こいのぼりになりたがったり、ドーナツになりたがったり...けれどもみんなうまくいきません。その諦める理由がまた面白くて笑ってしまいます。ちくわのわーさんの目的地は一体どこ?ちゃんとたどり着けるのかな?

ブロンズ新社 : 2011年 発売

表紙のこおりはどうやってできたのでしょうか? 不思議ですね。寒くなると身近なところでもこおりができています。どんなふうにしてできたのかな? 冬の世界には不思議がいっぱい。見るだけで楽しいこおりの科学写真絵本です。

ポプラ社 : 2019年 発売

## ▽ 小学生以上

	<p><b>おじいちゃんがのこしたものは...</b> 文 マイケル・モーパーゴ 絵 ジム・フィールド 訳 佐藤見果夢 ¥1,760</p>
	<p><b>75億人のひみつをさがせ!</b> 作 クリスティン・ローシフト 訳 ひだにれいこ ¥1,980</p>

ミアはとても大切にしている手紙があります。それは、おじいちゃんがミアにのこしたクリスマスプレゼントの手紙。毎年クリスマスになって、みんなでプレゼントを配り終わったあと、家族全員でこの手紙を読みます。そこには、かけがえのない地球、すべての生き物を愛おしむ温かさ、おじいちゃんの願いがあふれています。子どもたちへのメッセージが込められた絵本です。

評論社 : 2019年 発売

この本のすごいところは、数える、探す、秘密を知る、クイズに答える、そして... 見方によっては哲学書でもあるということです。本を開いてみましょう。最初は0人、次のページは1人...次々と人が増えていって最後は75億人が登場! ページごとに登場人物の関係性や、様々なことが描かれています。読み解いて推理してみてね。

岩崎書店 : 2019年 発売